

記者発表資料

## H26管内交通安全施設整備工事で 「間接工事費実績変更方式」を試行

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調となる工事が相次いでいることから不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「H26管内交通安全施設整備工事」については、幹線道路である一般国道16号及び20号における市街地部の工事であり、交通量が非常に多く、資材置き場等の確保も困難な箇所も考えられるため、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想される箇所です。これらのことから、以下の試行を行います。

### ① 「間接工事費実績変更方式」

東京23区内や政令指定都市等の著しく人口集中や交通集中がみられる地域の工事においては、工事地域内の安全管理に要する費用や建設資機材の運搬費等について、標準積算額と実際に掛かる費用に乖離が考えられるため、共通仮設費(率分)を、その妥当性を確認のうえ、実績で変更(官積算額と実績の差額分を増額計上)するものです。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、東京都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ、立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所

TEL 042-643-2001(代)

副所長 窪田 光作(くぼた こうさく) 交通対策課長 山中 直人(やまなか なおと)

## 《間接工事費実績変更方式の工事概要》

- (1) 工事名 : H26管内交通安全施設整備工事
- (2) 工事場所 : (16号) 自) 神奈川県相模原市南区大野台六丁目  
至) 東京都昭島市拝島町二丁目  
(20号) 自) 東京都調布市西つつじヶ丘三丁目  
至) 神奈川県相模原市緑区小淵
- (3) 工期 : 契約締結の翌日から平成27年3月31日までとする。(予定)
- (4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価方式 (施工能力評価型Ⅱ型)  
地域密着型 施工体制確認型 施工箇所点在方式  
難工事指定対象工事 間接工事費実績変更方式
- (5) 工事種別 : 維持修繕工事
- (6) 工事内容 (概要)  
車道舗装工130m<sup>2</sup>、切削オーバーレイ工3050m<sup>2</sup>、薄層カラー舗装工1900m<sup>2</sup>、防護柵設置工2200m、防護柵撤去工2200m、歩道舗装工130m<sup>2</sup>、道路土工1式、区画線工1式、標識工1式、排水構造物工1式、道路付属施設工1式、構造物撤去工1式、移設工1式
- (7) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」
  - ・ 共通仮設費 (率分) のうち、運搬費、安全費
- (8) 実績により変更を行う理由  
本工事は、一般国道16号及び20号における交通事故対策を目的とした交差点改良工事等を行うものです。これらの幹線道路は市街地部に位置しており、車両及び歩行者の交通量が非常に多いので、1日に複数回規制帯の設置撤去が発生するような箇所です。また、当該箇所近辺には資材置き場等の確保も困難です。そのため、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想される箇所であるため、「間接工事費実績変更方式」を試行するものです。
- (9) スケジュール
  - 入札公告 : 平成26年9月24日
  - 入札日 : 平成26年10月17日